



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY



報道関係各位

2018年12月6日
国立大学法人岡山大学
株式会社ストライプインターナショナル

未来創造に向けた新たな学びの場・人材の創出を目指して 岡山大学「SiEED」プログラムが2019年4月から開講 学生だけではなく、教職員や民間企業から幅広い人材の受け入れを実施

国立大学法人岡山大学(所在地:岡山県岡山市、学長:榎野博史)、株式会社ストライプインターナショナル(本社:岡山県岡山市、代表取締役社長:石川康晴)は、岡山から未来創造に向けた新たな学びの場を通して、新たなビジネスが創出されることを目指し、岡山大学内に『SiEED (STRIP*E* i*n*tra & E*n*trepreneurship E*m*powerment and D*e*velopment)』を2019年4月より開講いたします。本プログラムは、技術革新が加速する現代において、必要とされる Entrepreneurship と Intrapreneurship の双方の育成を目的として、さまざまな最新手法を導入した実践的プログラムです。

SiEED は、次世代に求められる思考習慣と“新”基礎概念を学ぶ「基礎プログラム」と、イノベーションに求められる専門知識と応用実践手法を学ぶ「応用プログラム」から成り立ち、インターンシップや様々なプログラムと連携。特徴として、IT ツールの活用(教材の公開)や自律的なアクティブラーニングをプログラムに導入し、岡山大学の学生だけでなく、教職員、行政職員、民間企業のビジネスパーソンなど、様々な受講生を受入れ、オープンなプログラムを目指してまいります。

本プログラムの展開にあたり、米国スクラムベンチャーズ パートナー・前エバーノートジャパン会長の外村仁氏をエグゼクティブアドバイザーに、米国 500Startups と神戸市が共同で運営するアクセラレーター・プログラム 500KOB*E* リエゾンオフィサーを務める山下哲也氏をディレクターに起用し、シリコンバレー等世界の先進事例を講義に取り入れるなど、これまでの日本の大学にはない、グローバルレベルのプログラムへの充実を図ります。

また、SiEED は岡山大学の“大学改革”の役割も担っています。岡山大学の表に出ていない研究成果や新技術を、SiEED の学び、そこから派生する産学連携によって、製品化や市場投入をするという一連の流れを生み出すと同時に教職員の意識の変革を狙っています。岡山大学を起点とし、新たなビジネスが創出されることで、新たな雇用が生まれ、地域活性に繋がることで、岡山大学の存在価値を高めていきたいと考えています。

岡山大学、ストライプインターナショナルは、本プロジェクトを通じ、グローバルで活躍できる起業家(Entrepreneurship)や社内起業家(Intrapreneurship)人材を育成することで、岡山から日本の活性化に取り組んでまいります。



左から 那須(岡山大学)・榎野(岡山大学)・石川(ストライプインターナショナル)
外村(SiEED エグゼクティブアドバイザー)・山下(SiEED ディレクター)

■国立大学法人岡山大学 学長 榎野博史 コメント

「SiEED」プログラムによって、世界を変えるイノベーションとなる「革新的起業と先端技術」を身に付け、岡山大学において既にある最先端の研究シーズ(Invention)を、イノベーション(Innovation)につなげて行きます。また、大学改革の核に国連の「SDGs(持続可能な開発目標)」達成に貢献する点を置いている岡山大学において、既存のルールや仕組みの変革を遂げることが急務となっています。「SiEED」は、起業を行う人が出てくることもひとつですが、重要なことは起業をしなくとも、組織を変えていく精神(マインド)を持つ、矜持ある人材と組織が現在と未来に向けて生み出されて行きます。この「SiEED」のマインドをSDGsと融合させ、生まれて来るさまざまなアウトプットにご期待ください。

■株式会社ストライプインターナショナル 代表取締役社長 石川康晴 コメント

起業して25年経ち、上場を目指すこの節目に、一番大切なのは「人を育てること」だと思い、起業家精神をもつ若者を育成する「SiEED」プログラムに取り組むことにいたしました。この講座から、世界で活躍できるアントレプレナー(起業家)、イントレプレナー(社内起業家)を輩出してまいります。世界レベルのプログラムを実現し、日本や海外のさまざまな人たちに刺激を与えることを目標に、プロジェクトを進めてまいります。

■SiEED プログラム概要

[特徴]

激しく変化する社会において、より良い世界の創造を目指し、未知の問題を発見し未知の解決法を自ら創造する力を涵養することを目的として、未来に挑戦する起業家精神(Entrepreneurship)と組織内から改革する精神(Intrapreneurship)を学ぶプログラム SiEED は、以下3つの特徴を有します。

(1) 起業家精神の会得

起業を目的化するのではなく、不確実でイノベーションが加速する現代、あらゆる分野・場面で必須とされる、起業家が持つ Transferable Skills (異分野を結び柔軟な発想で考える新しい概念・手法)等の特徴的なマインドセットを涵養。

(2) 進化していくプログラム

加速する技術革新と社会変化に合わせ、プログラムを学ぶ方法・内容も進化していく。

→アクティブラーニングを補助する IT ツール等の積極的導入

→プロトタイプを作成し、ユーザーのフィードバックを基に検証・高速で改良する Proof of Concept (PoC) やアジャイル型開発手法の体験、スタートアップや NPO でのインターン等

(3) 大学を超え、社会全体に開かれたオープンなプログラム

オンライン・オフライン共にオープンな参加環境を提供し、コンテンツはインターネットで公開。受講対象者は岡山大学の学生だけではなく、教職員、他大学の学生や全国の中高生、行政や企業の社会人までオープンな形とする。

[構成]

SiEED プログラムは以下の二つで構成・提供されます。

- ・基礎プログラム : Entrepreneurship をもとにこれから必要とされる新しい基礎概念を涵養
- ・応用プログラム : イノベーションに求められる専門知識と応用実践手法を習得

[形態]

自律的に学びを進めることができるアクティブラーニング形態を基本とします。

基礎知識等の講義は動画として収録、ネットでの視聴を可能とし、教室等のオフラインの場では、オンラインでは難しい協働体験(プロトタイプ作成など)、学外・企業等の多様な環境下での対話等の機会を設け、Transferable Skills を深化させます。

[提供日程]

- ・基礎プログラム : 2019 年 4 月より開始。全学部対象 選択教養科目 (4 単位) として開講
- ・応用プログラム : 2019 年 8 月より開始。公開プログラムとして提供

※SiEED 試行講義は、岡山大学 Global Discovery Program の協力のもと、2018 年 7 月に英語にて実施済。

[運営体制・講師]

本プログラムは、ストライプインターナショナル代表取締役社長 石川康晴や、岡山大学学長 槇野博史ら数名で構成される SiEED Program Committee のもと運営されます。

各プログラムについては、エグゼクティブ・アドバイザー 外村仁氏及びディレクター 山下哲也氏の両名に加えて、国内外の起業家・企業内イノベーター・研究者・エンジニア等を講師として招聘し、グローバル市場における最新知識と体験の共有を図ります。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

国立大学法人岡山大学 総務・企画部 広報・情報戦略室 (担当: 高橋・吉田)

www-adm@adm.okayama-u.ac.jp / 086-251-7013

株式会社ストライプインターナショナル 広報部 (担当: 石渡・北川・李)

public-info@stripe-intl.com / 03-3524-1502